

# 司法試験シンポジウム

## 司法試験と法科大学院教育～受験生の視点を踏まえて～

日本弁護士連合会では、新司法試験の開始以来、司法試験の出題内容から運営方法まで、その時々的重要課題を取り上げて「司法試験シンポジウム」を実施しています。

司法試験の出題、採点に関しては、司法試験考査委員の中から選任された検証担当考査委員による検証作業が行われる体制が敷かれていますが、出題の仕方の工夫といった技術的問題にとどまらず、より適切な選抜機能を果たすにはどうするべきかが問われています。また、2019年には、法科大学院の教育と司法試験等との連携等に関する法律の改正が行われ、在学中受験を前提とした場合に、司法試験の内容や試験方法、採点等についても、これまで以上に法科大学院のカリキュラムを踏まえたものとするのが求められています。

こうした流れを踏まえて、司法試験の論文式試験のあるべき方向についての議論を行います。

申込期限

2/12(水)

■日時■ 2025年2月15日(土)午後1時～午後5時

■会場■ 弁護士会館17階1701会議室 + Zoom ウェビナーによる配信

■申込み URL■ <https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/25shihosympm/0215/> 要:事前申込み

■プログラム■

### (1) 報告

#### ① 今年度の短答試験及び論文試験の経年分析

報告者:佐々木 公洋 (法科大学院センター委員、東京弁護士会)

#### ② 法科大学院協会による令和6年司法試験についてのアンケート調査結果

報告者:堀田 周吾 (東京都立大学法学部教授、  
法科大学院協会司法試験等検討委員会主任)

#### ③ 受験生ヒアリング結果

報告者:瀬戸 悠介 (法科大学院センター委員、札幌弁護士会)

### (2) パネルディスカッション

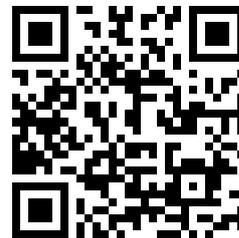
パネリスト:磯部 哲 (慶應義塾大学大学院法務研究科教授・行政法、  
法科大学院協会事務局長)

堀田 周吾 (東京都立大学法学部教授・刑事訴訟法、  
法科大学院協会司法試験等検討委員会主任)

榊 素寛 (神戸大学法科大学院教授・商法)

内村 涼子 (法科大学院センター副委員長、東京弁護士会)

コーディネーター:谷井 智 (法科大学院センター副委員長、広島弁護士会)



※御提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会の個人情報保護方針に従い厳重に管理し、本シンポジウムの運営のために利用します。また、この個人情報に基づき、日本弁護士連合会又は日本弁護士連合会が委託した第三者から、シンポジウム等のイベントの開催案内、書籍の御案内その他当連合会が有益であると判断する情報を御案内させていただくことがあるほか、個人情報は、統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないよう統計情報として公表することがあります。